

近藤氏 嘆願であるが要求も渡ったを夫れだけ重大と言ふ事が判る。大阪に帰る人と言傳けるより今會社から別に便を告げて貰ひたい、其誠意を見たから能率の上達します。

西牧氏 此場合責任のある人がいかに僕等は行けぬ、他の人に持たせてやっても決断判らぬい事になる。それで神戸出張主任をしてゐる社員に責任のある美輪君を命令して送る、托送すると言ふ事は取消す。

代表者等承知して帰る。

本日急業状態益々甚だしく残業ある事も拘現入壹千二百六十四名中七十一名を除き全部定時即午後三時四十分退出し午後七時四十分より彼等は組合事務所より協議会を主催し将来の態度を就き熟議し一方同日午後二時閉關同盟員金政米吉の向け「談判破裂後援頼む」と打電したる趣きあり。
右土生工場に提出せる要求書を賛意を表し記名調印せる職工計六百名。
尚三庄工場に提出せる嘆願書左の如し。

嘆願書

嘆願書條項一、二、三、四ハ土生工場に提出せる要求條項と同シ

五 臨時職工ニ対スル件

雇傭契約ヲ書キ替エテモ引續キ一年以上勤續スル者ハ常備職工ト同一ニ對遇スル事

六 危険ナル互斯工、待遇ハ土生工場ト同一ニスルコト

七 食堂ノ設置

八 職工規定第二十八條改正

親近者及び妻、病氣ニヨリ時ハ之ヲ公休トスルコト

九 職工規定第五十九條ノ改正

公傷者ニ對スル診断ハ會社所屬以外、病院ト雖モ之ヲ認ムルコト

十、他工場ニ出張スル場合ニ於ケル出張歩合増ノ制定

中途退場又ハ呼出ニ對スル計算法ノ改正